

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2015-16 Rotary International District 2760

ガバナー月信

2015
November

11



写真: 岩屋堂

※掲載されている写真等の無断転載はご遠慮ください。



CONTENTS

- 02 ガバナーメッセージ
- 03 「ワールドフード+ふれ愛フェスタ」報告
- 07 ローターリー財団月間
- 14 世界インターアクト週間
- 【ガバナー公式訪問報告】
- 15 ○名古屋清須・稲沢RC ○豊川・新城RC
- 16 ○西尾・西尾一色・西尾KIRARARC ○尾西・一宮・一宮北・一宮中央RC
- 17 ○名古屋東南・名古屋南・名古屋瑞穂・名古屋名南RC ○名古屋北・名古屋葵・名古屋アイリスRC
- 18 ○岡崎城南・岡崎南RC
- 19 ○三河安城・安城RC ○半田南・半田・常滑・知多RC
- 20 ○名古屋名北・名古屋守山・名古屋錦 ○名古屋中部みらいRC
- 21 ○豊橋・豊橋北RC ○名古屋昭和・名古屋東・名古屋千種RC
- 22 【委員会報告】
○青少年奉仕委員長会議
- 【クラブ活動報告】
- 23 ○JR名古屋駅前で
「自殺防止街頭キャンペーン」へ参加
- 【周年式典報告】
- 24 ○一宮中央RC
- 25 ローターリーコーディネーターニュース
- 26 ハイライトよねやま
- 28 「ロータリー国際大会」告知
- 30 文庫通信
- 31 会員数及び出席報告



Be a gift to the world

世界への
プレゼントになろう



ガバナーメッセージ

ガバナー 加藤 陽一



皆さんこんにちは。

今月は「ロータリー財団月間」です。2015-16年度RI会長K.R.ラビンドラン氏はロータリー財団の優先項目と具体的目標を発表されました。

優先項目 1 永久にポリオを撲滅する。

優先項目 2 ロータリー財団に対するロータリアンの知識、参加、寄付を向上させる。

優先項目 3 ロータリー財団の補助金と6つの重点分野を通じてロータリーの人道的奉仕の質と影響を高める。

優先項目 4 ポリオ・プラスにおける成果と「世界でよいこと」としてきた100年の歴史に特に注目し、ロータリー財団による、これまでの実績に対するイメージと認識を高める。

これらの項目についてそれぞれ目標が立てられていますが、「6つの重点分野」即ち、

- ①平和と紛争予防／紛争解決
- ②疾病予防と治療
- ③水と衛生
- ④母子の健康
- ⑤基本的教育と識字率向上
- ⑥経済と地域社会の発展

があげられていますが、第1項目以外は各クラブの活動の中にグローバル補助金を使った事業が展開出来ると思います。本年度中ではなく、長い目で考えていただき、海外のクラブと共同の事業としてでも活動する事をおすすめいたします。

是非、一考してみてくださいはいかがでしょうか。

一方、私の活動としましては、ガバナー公式訪問も終了し、各クラブの皆様には大変お世話になりありがとうございました。そして、10月24日・25日に開催されました「第3回ワールドフード+ふれ愛フェスタ」には多数のクラブ・会員皆様の御参加ありがとうございます。おかげさまで盛大に開催できたことを感謝申し上げます。

BE A GIFT TO THE WORLD !!

第3回 World Food + Fure-i Festa
ワールドフード+ふれ愛フェスタ
ご報告

第3回ワールドフード・ふれ愛フェスタ実行委員会 〈実行委員長〉 籠橋 美久



昨年に引き続き、「第3回ワールドフード
+ふれ愛フェスタ」チャリティ
イベントの開催が10月24日～25日
の2日間名古屋市栄・久屋大通り公園
において開催されました。



▶「ワールドフード+ふれ愛フェスタ」ご報告



開催するイベントの目的は「ロータリーの公共イメージと認知度の向上」、「エンドポリオ」、「収益金(Fundraising)を確保し奉仕活動資金への活用」であります。

一つ目は、一般市民の方々に、ロータリーの奉仕活動を知っていただく、クラブ活動パネルを会場内にセットしました。魅力的なクラブ活動の理解と、ロータリアンと共に奉仕活動へ参加することによって、ロータリーをよりよく知っていただくことが、今後の会員増強に繋がるための一助となればとの思いです。会場は、昨年よりも広い会場が確保でき、ロータリー広場、飲食広場、物販広場に多数のブース、ステージ等が設営され、来場者の方にゆったりと楽しんでいただける様に規模を少し大きくしました。特に、希望の広場をロータリー専用広場として、来場者に楽しみながらロータリー活動を知って頂くよう8分区のガバナー補佐を中心に各クラブとの打合せを重ね、地域の特色を出し地域特産物を出展していただきました。これが大好評で多くの来場者の気を引き、ロータリーの特色、各クラブの特徴等が知らしめられ、当初の目的が達成されたと思います。また、会場中央にメインステージ、テレビ塔下にサブステージを設け、連日楽しい音楽、踊り等の催しが企画され会場を盛り上げていました。



▶「ワールドフード+ふれ愛フェスタ」ご報告



今回は、世界の食べ物店26店舗、物販店20店舗、ロータリー出展ブース10店舗が所狭しと建ち並び、おいしい食べ物、珍しい品物を探し楽しい一日を過ごすことが出来たかと思えます。また、イベントをより一層盛り上げるため地域の有名な「ゆるキャラ」が会場内あちこちで出没し、子供達から黄色い歓声が上がったり、触れたりして、楽しんでいただけたと思えます。



二つ目の目的は、奉仕活動の資金の確保であります。この資金は、当地区のロータリアンから寄付(チケット1枚につき400円の寄付)を募り、それを地区国際奉仕委員会での支援活動「ミャンマーでの水事業資金及び教育資金」に充てると共に、ロータリー財団「エンドポリオ」にも充てることが出来ました。

▶「ワールドフード+ふれ愛フェスタ」ご報告



ワールドフード+ふれ愛フェスタは、地区を挙げてのイベントであり、これらのイベントを通じ、広く一般の方にロータリークラブに対する理解を深めていただき、ロータリーの活動の素晴らしさを知っていただき、一人でも多くの方々のロータリーへの参加を促進を目的として、地区各委員会が協力しながら進めて参りました。当地区では、この開催期間を「ロータリーデー」と定め、第2760地区が一体感を持つとともに、地域住民の皆様にもロータリーとして活動できる幸せを感謝する日として、今後も広報活動を推進したいと考えています。また、この期間の最終日(10月25日)を「日本のロータリーの日—Japan Rotary Day in Aichi」として開催いたしました。当日は、RI理事エレクト、シニアリーダー、他地区のガバナーをはじめ、RIの役員の方々が参加され、我々のイベントを視察されました。

この様に、今回のイベントは、全国のロータリアンが大変注目し、今後のロータリー活動のあり方の一つとして位置付けされ、各地のイベントのモデルケースになろうとしています。会員皆様のご理解とご協力のお陰で、ロータリー活動、ロータリーの魅力、ロータリーの存在等を知らしめられ、当初の目的がほぼ達成でき、成功裏に終了できましたこと、心より厚く御礼申し上げます。

最後に、今回のイベントで培いましたことを是非、各地でご活用していただければ幸いです。



「ロータリー財団月間」

ロータリー財団委員会 委員長 鈴木 文勝



地区内各クラブの皆さまには常日頃よりロータリー財団の活動に深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

「未来の夢計画」は2013-2014年度から世界展開が始まり、今年度で3年目を迎え、世界中が新しいシステムの中でロータリーの果たす役割の重要度が増していると感じております。「クラブのサポートと変化」「人道的奉仕の重点化と増加」「公共イメージと認知度の向上」という3つの項目を柱としたロータリー戦略計画を支えるために、2015年7月1日に始まる3年間のロータリー財団の優先項目が提案されました。

【優先項目1】2014年にインドがポリオの撲滅宣言を行い、2015年9月にはWHOはナイジェリアがポリオの常在国から外されたことを公式に発表しました。今、世界のポリオ常在国はアフガニスタンとパキスタンの2ヶ国になりました。しかも、この2ヶ国も今年に入ってから昨年の一と激減しています。ポリオ撲滅のとどめを刺すまでに、まさに“あと少し”です。**【優先項目2】**奉仕活動は皆さまからのご寄付に支えられております。ロータリー財団の理解を深めて頂き、さらなる寄付をして頂くようお願いいたします。**【優先項目3】**世界の中で、必要とされる奉仕活動は数えきれないほどありますが、その中でもロータリーとして最重要課題として6つの重点分野を設定しました。皆さまには、ご寄付という資源を効果的に奉仕活動に使って頂きます。これがまさに“選択と集中”です。**【優先項目4】**2016-2017年度には、ロータリー財団が創立100周年を迎えます。世界の中でさらにロータリーが認知され、発展する機会になるような企画しています。

以上、4つの優先項目を実施することが、ロータリー財団の使命「ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」であります。

“世界で良いことをしよう”のスローガンのもと、皆さまが世界で地域で、ますますご活躍されますことをお願い申し上げます。



ロータリー財団月間 II

ロータリー月間によせて

資金管理委員会 委員長 豊島 徳三



ロータリーの発足後間もなくRI会長アーチ C. クランフが発案し、米貨約26ドルで始められたR財団も今や年間に米貨1億ドルを大きく上廻る規模に拡大してきました。嘗ては、その実態、内容に不明朗な時期もありましたが、今ではR財団の認証を得られれば、平和の推進、各クラブ(会員)による奉仕活動に資するプロジェクトへの展開に資金の活用が約束されるシステムとなりました。

11月は恰も、R財団の月間と定められています。R財団は遠い存在だ。或いは、募金活動に批判的な会員もをられるでしょう。(実は私自身もそうでした)しかしこの際視点を変えて、関心を寄せて戴けませんか。ポリオプラスの実績、世界で素晴らしい活躍するR財団奨学生達の姿に。貴方ご自身が当事者として参加して戴けませんか。更なるご理解と、ご協力をお願い申し上げる次第です。

ロータリー月間によせて

資金推進委員会 委員長 久米 博明



資金推進委員会は年次基金・恒久基金・メジャードナー(旧大口寄付)・ロータリーカードと財団の全ての寄付を担当する委員会です。「世界でよいことをしよう 地区で良いことをしよう」「奉仕の為に金を出し奉仕の為に金を遣う」を實踐する為には基金(寄付)が必要なことはロータリアンの皆様も十分御理解頂いていると思います。今年度の当地区R財団の目標は、年次寄付一人当たり150ドル、ベネファクター1クラブ1人、メジャードナーは地区で5人と昨年度と同じです。Rカードにつきましてもことあるごとにお願ひしていますが、8月末の保有数は322枚で地区会員数の6.8%です。カード保有0クラブが2クラブあります。「もうカードは要らない。」という声も聞きますが、今一度RCカードをお持ちになって頂き、日常の生活の中でロータリー活動にお使い下さい。結果、ロータリー財団の寄付並びにポリオに協力することができます。国際ロータリーのロータリー財団は、ロータリアンみんなの財団です。

過去3年の寄付状況	一人当たり年次寄付	寄付総額
2012 / 2013	\$158.32	\$966,500
2013 / 2014	\$147.23	\$981,744
2014 / 2015	\$148.87	\$710,127



ロータリー財団月間 Ⅲ

地区補助金とグローバル補助金の活用報告

補助金委員会 委員長 櫻井 繁



■地区補助金支払い遅延のお詫び

各クラブ様から申請頂きました地区補助金の支払い日が平年に比べ50日間ほど遅延した事をお詫び申し上げます。その間、事業資金を一時立て替えて頂いたクラブ様が有ったと連絡を受けております。ご協力に感謝致します。遅延した原因は、①一昨年より全世界のRCが地区補助金を申請できる様になり、R財団本部（米国イリノイ州）で一括受付している点②6月から7月に申請が集中した事で事務量が大幅に増え審査に時間がかかり過ぎた点が上げられます。一時的に人員を増やすなど適切な処置を講ずる様、日本事務局を通して申し入れ致しました。

2015-16年度補助金事業の中間報告をご報告致します。

■地区補助金

申請件数59件、支給額2,580万円

円安傾向で一部クラブ様を省き、申請額に近い金額が支給されています。2016-17年度申請受付は1月1日より3月31日です。早めに申請書のご用意をお願い致します。

■グローバル補助金

現在進行中・・・ ①名古屋名駅RC(バングラディッシュ母子の健康) ②名古屋東RC(インド基本的教育と識字率の向上) ③名古屋南RC(コンボ水と衛生) ④豊橋RC(タイ経済と地域社会の発展) ⑤刈谷RC(タイ疾病予防と治療)

申請事業立案中・・・ 東名古屋分区2クラブ、西名古屋分区1クラブ、西尾張分区1クラブ

2760地区全分区でR財団の補助金を使い、地元や世界各国で奉仕活動がダイナミックに行われています。当委員会では、委員全員で各クラブ様の補助金事業に対し全力でバックアップをさせていただきます。引き続き皆様のご支援ご協力を賜ります様お願い申し上げます。



ロータリー財団月間 IV

ロータリー月間によせて

地区職業研修チーム 委員長 福田 哲三



当委員会は財団のグローバル補助金を利用して、他地区(海外)に医療専門家チームを派遣し、実務レベルでの研修を行うことで現地の医療サービスの向上に貢献しています。派遣期間は概ね2~4週間で、場合によっては現地医療関係者を当地区に招聘してさらなる研修を実施しています。米国、オーストラリア、カナダ、フィリピン、マレーシアに次いで今年はインドネシアに専門家チームを派遣し、また現地からもチームを招聘する予定です。研修のテーマは、昨年マレーシア・ボルネオ島への派遣に続き「院内感染の予防管理」です。これはアジアでは病院内での感染被害が依然として大きな問題であることが理由です。今年も派遣、受入ともに約2週間を予定しています。グローバル補助金はロータリー財団の「未来の夢計画」でスタートしたプログラムで、1件3万ドル以上の大規模プロジェクトを可能にしてくれます。このグローバル補助金の原資はロータリアンの皆様の寄付金に支えられています。当委員会では皆様の浄財を一円たりとも無駄にせず、また愛知県内の医療機関の皆さんのご協力のもと、アジア諸国の医療サービスの向上に貢献すべく活動しています。今後ともよろしくご支援、ご協力の程お願い申し上げます。

ポリオ撲滅まで本当に「あと少し」

ポリオ・プラス委員会 委員長 佐々木 久直



平素は「ポリオ撲滅活動」へのご理解とご協力を賜りありがとうございます。本年度も、10月24日(土)~25日(日)「ワールド フード+ふれ愛 フェスタ」にて、「ポリオ撲滅」ブースを展開しました。たくさんのロータリアンにご参加とご協力、またご寄付を頂き感謝申し上げます。今回はロータリーのポリオ撲滅活動をよりご理解いただけるように、恒例の「あと少し」大型パネルでの写真撮影に加え、子供達やロータリアンに「分かりやすいクイズ」形式での広報を試みました。次年度以降も分かりやすい広報活動を心掛けて参ります。また、前年度に続き来年1月17日(日)に開催されるインドNID(全国一斉投与日)への、ポリオワクチン投与活動への参加を計画しています。世界でポリオ根絶が最後になるといわれていたインドは、2014年3月にWHOから「ポリオフリー」の認定を受け、いよいよ2016年より「経口ワクチン」から徐々に注射による「不活化ワクチン」へ切り替えが始まります。ロータリーの長年の活動が実を結びつつあり、ポリオの発症は現在パキスタンとアフガニスタンの2か国となり、医療関係者以外が子供達に直接投与できる機会は少なくなっています。第2760地区は、2010年1月からインドNIDに初参加して、今回が5回目の活動となります。是非ご参加いただきますよう宜しくお願いします。



ロータリー財団月間 V

ロータリー財団月間によせて(奨学生)

奨学基金・学友・平和フェローシップ委員会 委員長 小島 哲夫



多くの地区内の優秀な人材が、皆様の貴重な寄付金により、ロータリー財団グローバル補助金奨学生として、またロータリー平和フェローとして海外の大学院に留学し、より高いレベルの勉強や研究をさせて頂く機会を頂き、卒業後は財団学友として世界各地に於いて素晴らしい活躍をしています。これからも多くの人材を育成することにより、財団標語「世界で良いことをしよう」を実践してまいります。

本年度、世界平和フェローシップに1名の申請が承認され、2016年よりウプサラ大学の平和センターに留学予定です。また、グローバル補助金奨学生は現在6名の希望者が申請書作成の準備をしており、年を追うごとに申請者が増えている状況です。

財団学友会につきましては、財団プログラムを終了した人達自身が友好や情報交換の場として運営していく事を本意としていますが、海外で活動中の人や、自身の職業が忙しく参加できないなど運営の難しい面も多々あります。今後も、Facebookの活用など学友自身が必要とする会を目指すと共に、ロータリアン自身が学友会を活用する方法などを学友会とともに探っていきたいと思えます。ご支援をよろしくお願い致します。

(13) 2015年(平成27年)9月30日 水曜日

中 部 経 済 新 聞

（社）経済新聞社



タイ留学の成果 活動で実践
ロータリー財団 グローバル補助金奨学生 加藤美生さん帰国報告会

タイ留学の成果 活動で実践

ロータリー財団 グローバル補助金奨学生 加藤美生さん帰国報告会



加藤美生さん

加藤さんは神戸市下野 区出身で、早稲田大学で文化人類学を学んだ後、英国でサックス大大学院で東南アジアの文化を学び、その後、アガニタ大学、タイ、パンラチャジュラバリン大学を卒業し、現在はバンコクに滞在し、国際機関として人権や環境問題に取り組んでいます。

14年5月から、報告ロタリークラブが主催したロータリー財団グローバル補助金奨学生としてタイ国立開業研究センターに留学し、現地企業と共同でマーケティング戦略について調査を行いました。



小島哲夫委員長

加藤さんには、タイの発展に貢献してほしいと期待しています。また、小島委員長は「奨学基金を通じて、海外で活躍する人材を育成し、世界で良いことをしようという目標を達成してほしい」と話しています。

ロータリーライオンズ 青年会議所 キワニス

NEWS&TOPICS

- ROTARY CLUB
- LIONS CLUB
- JUNIOR CHAMBER
- KIWANIS CLUB

2015.9.30(水) 中部経済新聞

「グローバル補助金奨学生」加藤美生さんの帰国報告会が新聞記事に！

ロータリー財団奨学生 紹介

澤屋 奈津子さん



2015年 ロータリー平和フェロー

- 住 所／モーリタニア ヌアクショット (本籍:愛知県)
- スポンサークラブ／名古屋大須ロータリークラブ
- 重点分野／平和と紛争予防 / 紛争解決
- 留学先／ノースカロライナ大学・デューク大学
ロータリーセンター (アメリカ)
- 期 間／2015年8月～2017年7月 (2年)

花倉 由莉さん



2015-17年 グローバル補助金奨学生

- 住 所／愛知県一宮市 (本籍:岐阜県)
- スポンサークラブ／一宮北ロータリークラブ
- 重点分野／平和と紛争予防 / 紛争解決
- 留学先／バーミンガム大学
(RID1060 地区 イギリス バーミンガム)
- 期 間／2015年8月～2017年7月 (2年)

西山 毅さん



2015-16年 グローバル補助金奨学生

- 住 所／愛知県名古屋市 (本籍:愛知県)
- スポンサークラブ／小牧ロータリークラブ
- 重点分野／疾病予防と治療
- 留学先／フレッドハッチンソンがん研究センター
公衆衛生科学部門 (RID5030 地区 アメリカ シアトル)
- 期 間／2015年8月～2016年7月 (1年)

2015-16年度 地区補助金一覧

ロータリーレート \$1=¥124

区分	NO.	クラブ	実施日	事業内容	プロジェクト総額(円)	12-13年1人当たりの 年次寄付額(\$)	決定補助金(\$)	支払補助金(円)	
南尾張	1	半田	2015年9月	ブータンの青少年と教師を半田に招聘し交流する	1,000,000	121.88	3,680	456,320	
	2	常滑	2015年7月	社会的弱者の中高年に職業支援	500,000	138.10	2,024	250,976	
	3	東海	2015年7月	海外学生支援事業	200,000	385.71	1,017	126,108	
	4	半田南	2015年12月	観光活性化の為にコインロッカー設置	237,420	174.62	1,208	149,792	
	5	大府	2015年12月	心身障害者との懇親と交換事業	100,000	140.63	409	50,716	
西尾張	6	一宮	2015年12月	市のシンボル像を移設する	3,348,000	156.64	8,475	1,050,900	
	7	津島	2015年9月	市の文化を広める為の検定と講演	1,800,000	258.79	7,119	882,756	
	8	稲沢	2015年10月	AEDの寄贈	507,920	100.00	1,869	231,756	
	9	あま	2015年12月	フィリピンにて路上生活児童支援	1,000,000	275.06	5,085	630,540	
	10	名古屋清須	2016年2月	地元公園に植樹と清掃	620,000	196.77	3,153	390,972	
東尾張	11	尾張中央	2016年2月	知的障害者支援事業	390,600	134.93	1,545	191,580	
	12	一宮中央	2015年11月	カボジアの小学校で給食提供や文具支援	800,000	122.92	2,944	365,056	
	13	犬山	2015年10月	エコキャップ回収活動と交通安全啓蒙	500,000	151.49	2,543	315,332	
	14	江南	2015年9月	子供達に食育を勉強する場を設ける	984,814	95.37	3,624	449,376	
	15	小牧	2015年9月	ネパールの学校に図書の寄贈	400,000	163.38	1,914	237,336	
	16	春日井	2015年10月	市内高校生に交通安全教育実施	753,000	151.20	3,325	412,300	
	17	尾張旭	2015年11月	宮城県・福島県の児童生徒に文具贈呈	334,000	160.58	1,567	194,308	
	18	名古屋空港	2015年9月	人命救助/避難誘導訓練	795,960	159.65	3,698	458,552	
	19	名古屋城北	2015年8月	市内3小学校にバスケット教育とユニフォーム寄贈	500,000	100.85	1,840	228,160	
	20	愛知長久手	2015年10月	市内中心部へ壁掛け時計寄贈	850,000	132.50	3,285	407,340	
西名古屋	21	名古屋みなと	2015年10月	宮城県東松山市に海岸防災林を植林	2,297,570	151.47	8,475	1,050,900	
	22	名古屋東南	2015年11月	児童養護施設でのボランティア活動	823,996	222.90	4,190	519,560	
	23	名古屋瑞穂	2016年2月	インターアクトの設立支援	374,040	147.78	1,617	200,508	
	24	名古屋大須	2016年3月	危険ドラッグ撲滅運動	2,000,000	137.30	8,004	992,496	
	25	名古屋栄	2015年8月	養護施設の子供支援事業	1,180,000	148.81	5,103	632,772	
	26	名古屋名南	2015年10月	教育(ボランティア奉仕)	270,000	144.28	1,143	141,732	
	27	名古屋丸の内	2015年11月	カンボジアへ医療・文具を寄贈	696,890	356.67	3,544	439,456	
東名古屋	28	名古屋北	2015年8月	養護施設の子供支援事業	379,000	193.53	1,928	239,072	
	29	名古屋守山	2016年1月	子供中心の綱引き大会	440,000	193.23	2,238	277,512	
	30	名古屋名東	2015年12月	福島県へ食料品支援	604,380	167.80	2,947	365,428	
	31	名古屋千種	2016年2月	東山公園環境教育事業	626,160	102.56	2,304	285,696	
	32	名古屋錦	2016年1月	都会の児童に農業体験	309,600	160.16	1,453	180,172	
東三河	33	豊橋	2015年11月	タイ/チェンライの山岳民族の子供に遊具寄贈	630,000	109.31	2,319	287,556	
	34	豊橋北	2015年10月	障害者スポーツ大会(ゴロバレー)開催	356,782	79.86	1,313	162,812	
	35	渥美	2016年1月	市内免々田川の環境整備	1,465,000	176.67	7,450	923,800	
	36	豊川宝飯	2016年2月	昭和2年渡米した人形の里帰りと展示	400,000	81.93	1,472	182,528	
	37	田原バシフィック	2015年10月	児童養護施設の園生に農業体験	286,780	125.00	1,055	130,820	
	38	豊橋東	2015年8月	気仙沼の高校生を招き交流事業	3,370,000	112.08	7,360	912,640	
西三河中	39	岡崎	2016年2月	河川周辺に桜を植樹	300,000	138.29	1,214	150,536	
	40	豊田	2016年2月	市内高校生に奨学金	720,000	161.25	3,378	418,872	
	41	岡崎南	2016年2月	河川周辺に桜を植樹	300,000	152.13	1,339	166,036	
	42	豊田西	2015年12月	児童に伝統芸能を指導	500,000	128.95	1,886	233,864	
	43	岡崎東	2016年2月	河川周辺に桜を植樹	300,000	172.76	1,518	188,232	
	44	豊田東	2015年12月	児童に野菜栽培と野球大会	674,500	107.16	2,383	295,492	
	45	岡崎城南	2016年2月	河川周辺に桜を植樹	300,000	107.30	1,104	136,896	
	46	豊田三好	2015年8月	児童生徒に日本文化を教育	100,000	121.58	368	45,632	
	47	豊田中	2015年11月	豊田市内の園児に絵本の寄贈	219,450	126.51	808	100,192	
西三河	48	刈谷	2015年11月	知的障害者大会ボランティアにユニフォーム寄贈	750,000	306.68	3,814	472,936	
	49	安城	2015年8月	地域活性化の為に列車誘致運動	400,000	170.69	1,987	246,388	
	50	西尾	2015年12月	地域防犯の為に車輦寄贈	1,578,220	188.36	8,025	995,100	
	51	碧南	2016年2月	公園整備と樹木寄贈	1,000,000	144.56	4,148	514,352	
	52	西尾一色	2015年10月	国宝建造物の清掃と看板設置	189,320	100.13	697	86,428	
	53	高浜	2016年2月	ロータリーの交換活動	1,400,000	129.41	5,281	654,844	
	54	知立	2015年11月	母子の健康サポート	788,000	168.31	3,879	480,996	
	55	西尾KIRARA	2015年11月	フィリピン校舎の建築	1,600,000	100.00	5,888	730,112	
	56	三河安城	2015年11月	フィリピン校舎の建築	1,600,000	110.61	5,888	730,112	
地区補助金委員会	57	青少年交換委員会	2015年12月	ローター-青少年交換学生の研修	1,022,080		8,475	1,050,900	
	58	社会奉仕委員会	2015年10月	知的障害者大会ボランティアにユニフォーム寄贈	650,000		5,509	683,116	
	59	青少年奉仕委員会	2015年8月	ローター-アクター-広報事業	200,000		1,695	210,180	
地区補助金委員会							臨時費20%以内	9,738	23,996,852
地区補助金委員会							予備費3%以内	400	
補助金予算(\$)							203,661		



『世界インターアクト週間』によせて

インターアクト委員会 委員長 **奥田 清仁**



地区内ロータリークラブの皆様には日頃からインターアクトクラブの活動にご理解と多大なるご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

インターアクターは地域における奉仕活動を通して下記の事項の重要性を学び、更なる意識の高揚を育みます。

- 指導力とその誠実な人格の育成
- 他者を尊重し、進んで助ける態度
- 各自の責任を果たし、懸命に努力することの尊さ
- 国際理解と親善の推進

1962年11月5日に米国フロリダ州のメルボルンにあるメルボルン高校に最初のインターアクトクラブが誕生しました。現在では120以上の国や地域において、25万人以上の青少年が地域のための奉仕活動と国際理解を深める活動をしております。RI理事会により11月5日を含む1週間を「世界インターアクト週間」と指定されました。この週間に世界中のロータリーとインターアクトが共同プロジェクトに参加し地域社会の多くの人たちに我々の活動を知ってもらおう事が期待されています。第2760地区には1964年に創立され今年50周年を迎える豊川高校IACを初めとして、今年の7月結成されたばかりの瑞陵高校IACまで17のインターアクトクラブがあり、募金活動や障害児や高齢者の支援活動、地域の清掃活動等、活発に活動しております。

10月24日～25日に開催されました『ワールドフード+ふれ愛フェスタ』に延べ200名以上の多くのインターアクターが参加し、会場における清掃活動や地域のキャラクターの着ぐるみ活動、エンドポリオあと少しブース活動等、このプロジェクトの成功に向けて積極的に活動致しました。

今後とも提唱ロータリー様を初めとして地区役員の皆様、地区内の関係するすべての皆様に一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ガバナー公式訪問報告 I



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER November 2015-16 Rotary International District 2760

名古屋清須・稲沢・尾張中央 RC

ホスト

名古屋清須RC

開催日

9月15日(火)

報告者

〈名古屋清須RC／会長〉
河合 幹雄



本日は、稲沢ロータリークラブ、尾張中央ロータリークラブ及び名古屋清須ロータリークラブの、3クラブ合同例会に加藤陽一ガバナー、大竹一義地区幹事等が、ご出席いただいています。愛知県内31回の行脚予定のうち、今日で16回目とのことでもあります。大変御苦勞様と存じます。例会前には懇談会も開催いたしました。例会で貴重なお話を頂戴しました。その概要をご報告申し上げます。7月から新年度が始まり、7月中は、新規就任につき超多忙とのことで、8月になってから地区の訪問を開始されたとのこと。本年度のRIのテーマは「世界へのプレゼントになろう」ですが、国際協議会の初日に日本語訳が発案され、このテーマの意味は「世界へ奉仕しよう」の方が分かりやすいのではないかと考えています。RIの方針も変更してきています。メイキャップは、1週間から2週間となり、職業分類も1業種5人までとなる等、ロータリーのハードルも下がってきました。ロータリアンの増員が課題となっていますが、「ロータリーの大好きな方に加入していただきたい」素晴らしいロータリアンとなり、絶えずロータリーバッジを付け、プライドを待っていただく、紳士淑女となっていただきたい。例会には必ず出席を願いたい。そして楽しんでいただきたい。また、ガバナーナイトを韓国で行いますので、多くの会員各位のご参加をお願い申し上げます。希望の風は、今後も形を変えて実施しますがご協力のほどよろしくお願い申し上げます。最後に、地区の方針は「ロータリーの原点に学ぶ～友情と寛容の輪を上げよう～」です。2760地区は、出席者数や出席率はトップクラスです。今後ともロータリーの発展のためご尽力賜りますことを心からお願いし、本日の卓話とさせていただきます。

豊川・新城 RC

ホスト

豊川RC

開催日

9月16日(水)

報告者

〈豊川RC／幹事〉山脇 善典

秋の訪れを感じる9月16日、加藤ガバナー、大竹地区幹事をお迎えして豊川・新城2RC合同例会を開催しました。

例会に先立っての懇談会では、東三河という地域の実状をご理解いただき、それぞれのクラブの取組みをお話しました。新城RCの会員増強目標8名には多いに刺激を受け、楽しい例会を実践する重要性を感じました。

例会では、RIテーマ、地区方針についてガバナーよりわかりやすくご説明いただき、その中で「83の各RCがあってこそ地区がある。それぞれのクラブ運営が重要であり地区はお手伝いするに過ぎない」という言葉は、まさに我が意を得たりの心持ちでした。短い時間でしたが、会員にとって理解の深まる充実したひとときでした。ありがとうございました。





ガバナー公式訪問報告 II

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER November 2015-16 Rotary International District 2760

西尾・西尾一色・西尾KIRARA RC

ホスト

西尾KIRARA RC

開催日

9月25日(金)

報告者

〈西尾KIRARA RC/幹事〉
三浦 隆司



例会開催前の「3クラブ会長・幹事懇談会」では3クラブからの事業報告に対して、的確な回答を頂き、活発な意見交換の場となりました。また、加藤ガバナー、大竹地区幹事からR.Iテーマ、世界大会、今年度のテーマ「ロータリーの原点に学ぶ」について分かりやすく丁寧に説明下さいました。そして、RI会長賞とガバナー賞に是非挑戦して頂きたいとご要望を頂きました。ポリオ撲滅や青少年育成に対する理解、WFF(ワールドフード+ふれ愛フェスタ)などの事業を通して1人1人輝き、クラブ一丸となつての協力を希望されました。最後に、来年5月にお隣の韓国ソウルで開催される世界大会を成功させるために大勢の参加を要請されました。ガバナーの誠実なお人柄とロータリーに対する高い見識と熱意を感じ、短い時間ではありましたが、大変有意義なガバナー公式訪問でありました。

尾西・一宮・一宮北・一宮中央 RC

ホスト

尾西RC

開催日

9月28日(月)

報告者

〈尾西RC/会長〉森 新

9月28日、加藤陽一ガバナー・大竹義一地区幹事をお迎えして、一宮駅iビルにて「ガバナー公式訪問」を一宮4ロータリークラブ(一宮RC・尾西RC・一宮北RC・一宮中央RC)合同で開催させて頂きました。会長・幹事会においては、各クラブの要望等について、加藤ガバナーより詳しくご説明を頂いたり、意見交換も有り、大変有意義な会でありました。公式訪問の卓話の際には、ガバナーの考え方等を詳しくお話頂き、本年度の地区方針の理解を更に深めたと思います。お話の中にもありました「ロータリー希望の風奨学金」等につきましても、ご協力させて頂かないといけないなと改めて思いました。高潔なロータリーアンになるためにも、本日の加藤ガバナーのご指導を基に、活動の指針に添ったクラブ運営をし、友情と寛容の輪が少しでも広範囲に広がるよう、今まで以上に会員の意識の向上に努めて参りたいと思います。最後に、大変有意義なお時間をいただき、ご訪問に感謝申し上げます。





ガバナー公式訪問報告 Ⅲ

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER November 2015-16 Rotary International District 2760

名古屋東南・名古屋南・名古屋瑞穂・名古屋名南
RC

ホスト

名古屋東南
RC

開催日

9月30日(水)

報告者

〈名古屋東南RC／会長〉
水野 恒平



9月30日(水)午後12時30分から、名鉄グランドホテル11F「柏の間」にて、加藤陽一ガバナー、大竹一義地区幹事をお招きし、4RC合同例会を開催致しました。合同例会に先だち、午前11時30分より、「楓の間」にて、ガバナー、地区幹事を囲んで、4RC会長・幹事懇談会を執り行い、RIに対する意見・要望、各クラブの問題点など意見交換をし、ガバナー、地区幹事よりコメントとして、ご指導を頂きました。合同例会は、4RCを代表し、水野会長の点鐘から始まり、220名を超える会員が一同に会し、加藤ガバナーの卓話に耳を傾け、大変盛り上がった例会になりましたことを、ご報告いたします。

名古屋北・名古屋葵・名古屋アイリス
RC

ホスト

名古屋北RC

開催日

10月2日(金)

報告者

〈名古屋北RC／幹事〉
古橋 茂

10月2日(金)、加藤陽一ガバナー、大竹一義地区幹事をお迎えして、名古屋北・名古屋葵・名古屋アイリスロータリークラブの3クラブ合同による「ガバナー公式訪問」が名古屋東急ホテルにて実施されました。まず、例会前の11時30分から12時10分まで「会長・幹事懇談会」が行われ、各クラブの会長方針の説明に対し、クラブごとに様々なご質問をいただき、有意義な意見交換ができました。また、当クラブが社会奉仕事業として行った、地区補助金を活用した「慈友学園の子供たちとの海がめ自然保護体験活動」や「いのちの電話広報活動」について、パネルを会場に用意して報告をし、加藤ガバナーより大変貴重なご意見もいただきました。例会では、加藤ガバナーがRIテーマの解釈や地区方針・行動指針の趣旨、バッジの着用や例会出席の大切さなどもう一度原点に振り返ること、自主的クラブの運営の重要性についてお話をされ、大変素晴らしい合同例会となりました。ありがとうございました。



ガバナー公式訪問報告 IV



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER November 2015-16 Rotary International District 2760

岡崎城南・岡崎南 RC

ホスト

岡崎城南 RC

開催日

10月6日(火)

報告者

〈岡崎城南RC／幹事〉
萩原 啓至



■ 会長幹事懇談会

大竹地区幹事の司会進行により実施された。大竹地区幹事の説明により、懇談会の要点は、「2760地区の大事なことを伝える」「各クラブの問題を聞き取り、持ち帰る」「各クラブの定款がRIに準じているか」「3か月の事業の進捗状況」「地区が各クラブを支援できる方法を知りたい」とのことであった。両クラブの定款については、一切問題なし。岡崎城南RC小山会長から、定型の例会が多く、半分ほどしか独自性のある例会が実施できない、また当クラブは出席免除会員が多く、この先も予想されるので、クラブ運営を心配しているなどの説明があった。加藤ガバナー、大竹幹事から、地区はクラブの自主的運営を尊重しているが、出席免除については、瀬戸RCの例も出され、出席免除申請は会員相互で見あわせましょうという会長方針もありますよという助言をいただいた。また長年実施しているミャンマーWCS活動についても、クラブ対クラブで実施するというロータリーの基本を踏まえた活動であることを中心に称賛していただいた。今年度は、岡崎城南RCにて地区研修協議会を主管するので、激励の言葉をいただいた。岡崎南RC鈴木会長から、退会者もあるが、会員増強も順調で100人弱の会員で推移しており、理事会メンバーにも、会長経験者を多用するなどの工夫を重ねているなどの説明があった。加藤ガバナー、大竹地区幹事から、ニューポートビーチ・バルボアRCとの交流、ナザレ園の支援など、行政に先んじてクラブ対クラブで実施されており、称賛していただいた。また3回にわたる意義ある業績賞を受賞されていることを称賛していただき、是非ともRI会長賞を申請していただきたいとの激励を受けた。両クラブに対して、単年度単位では困難も伴うが、計画性を持って、グローバル補助金の活用を取り入れてはいかがかとの助言をいただいた。また地区として、会員のためになるような改善に取り組んでいる旨の説明をしていただいた。和やかな雰囲気の中にも、活発な意見の交換が行われた懇談会であった。

■ 例会

加藤ガバナーより、RIテーマ、地区方針について、150名近い両クラブの会員に、わかりやすく説明していただいた。またソウルで開催されるRI国際大会にも言及され、両クラブに動画をいただいた。両クラブとも、例会やその前後の時間を使って、全会員に見せられるようにしたいと考えている。加藤ガバナー、大竹地区幹事の暖かいお人柄に触れ、例会終了後は全会員が起立拍手して、お二方をお見送りました。

ガバナー公式訪問報告 V



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER November 2015-16 Rotary International District 2760

三河安城・安城 RC

ホスト

三河安城 RC

開催日

10月7日(水)

報告者

〈三河安城RC／幹事〉
大見 和志

去る2015年10月7日(水)にホテルグランドティアラ安城において、安城ロータリークラブと三河安城ロータリークラブの合同例会として、加藤陽一ガバナーと大竹一義地区幹事を迎えて、公式訪問が開催されました。例会開始前に、ガバナーと地区幹事、両クラブの会長・幹事が出席し、懇談会が和やかに行われました。両クラブの本年度の活動方針、重点事業を報告させていただきました。また、その際の両クラブからの地区への要望や意見に対し、ガバナーから丁寧な説明をいただきました。

また、例会においては、ガバナーより、地区方針「ロータリーの原点に学ぶ」についての説明、また東日本大震災でご両親を亡くされた子供たちを大学まで応援する「希望の風基金」や、本年で3回目となる「ワールドフード+ふれ愛フェスタ」、「グローバル補助金を利用した事業の推進」等を説明されました。ガバナーの優しいお人柄が伝わる合同例会となり、大変、有意義な時間を過ごせました。



半田南・半田・常滑・知多 RC

ホスト

半田南RC

開催日

10月13日(火)

報告者

〈半田南RC／幹事〉
川澄 哲裕



平成27年10月13日(火)半田市福祉文化会館にて、加藤ガバナー、大竹地区幹事をお招きして、4RC合同ガバナー公式例会を行いました。まず、会長幹事懇談会は、各クラブの現状報告を各会長が行い、加藤ガバナー、大竹地区幹事から質疑応答があった。12時半から会場を講堂に変えて、4クラブ総勢114名とのガバナー公式例会が執り行われた。加藤ガバナーからは、諸先輩方のロータリアンとしての誇りについてふれ、昔は時間厳守や服装についても大変に厳しかった。現在のロータリーも規律や立ち振る舞いなどについて厳しくあるべきことの重要性を説かれた。加藤ガバナー、大竹地区幹事には、価値ある4クラブ合同ガバナー公式例会を作り上げていただき、誠にありがとうございます。

ガバナー公式訪問報告 VI



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER November 2015-16 Rotary International District 2760

名古屋名北・名古屋守山・名古屋錦 RC

ホ
ス
ト

名古屋名北
RC

開
催
日

10月14日(水)

報
告
者

〈名古屋名北RC/会長〉
加藤 昌之



平成27年10月14日12時30分よりアパホテル名古屋錦にて加藤陽一ガバナーと大竹一義地区幹事をお迎えして「ガバナー公式訪問」を、守山ロータリークラブ、錦ロータリークラブと合同にて開催いたしました。



例会に先立ちまして、11時30分よりガバナーと3RC合同の懇談会を開催いたしました。極めて限られた時間では御座いましたが、3ロータリーの現状や課題について、適切な意見交換がなされました。名北ロータリーについては、社会貢献活動等過去からの業績を生かし長門独自色を出して行く事は大切な事です。地区から事細かな指示は出しません。ただし、グローバル補助金等地区を利用して出来る制度を、積極的に活用してくださいとのご意見を頂きました。



中部名古屋みらい RC

開催日 10月14日(水)

報告者 〈会長〉 桂川 将典



合同クラブ訪問ではなく単独のクラブ訪問ということで、じっくりと会長幹事懇談会を行う機会を頂き感謝いたします。当クラブの状況と出席率の課題について質疑を行い、またこれから当クラブの課題改善のための具体的なアドバイスを加藤ガバナー、大竹地区幹事からいただきました。また卓話においては、RIテーマ、地区方針「ロータリーの原点に学ぶ」、行動指針について、一つ一つ丁寧にご説明いただきました。ロータリアンとして守るべき厳格な「原点」を再確認いたしました。クラブと地区との距離感がなくなり身近に感じることができました。ガバナーの思いを伺う、大変貴重な機会になりました。

ガバナー公式訪問報告 VI



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER November 2015-16 Rotary International District 2760

豊橋・豊橋北 RC

ホスト

豊橋RC

開催日

10月15日(木)

報告者

〈豊橋RC／幹事〉紅林 友昭



10月15日(木)にホテルアークリッシュ豊橋において、加藤陽一ガバナー、大竹一義地区幹事をお迎えして、豊橋RCと豊橋北RCの合同例会「ガバナー公式訪問」が開催されました。例会に先立ち、ガバナー、地区幹事、両クラブ会長、幹事にて懇談会が開かれ、闊達な質疑応答の上、ガバナーから両クラブに適切なアドバイスを頂きました。例会では、RIテーマである「世界へのプレゼントになろう」を受けて地区方針を「ロータリーの原点に学ぶ～友情と寛容の輪を拡げよう～」と定めたことや、5つの地区行動指針それぞれの趣旨につき、丁寧かつ情熱的に解説して頂きました。両クラブ会員にとって大変有意義な例会となりましたことに感謝申し上げます。

名古屋昭和・名古屋東・名古屋千種 RC

ホスト

名古屋昭和RC

開催日

10月19日(月)

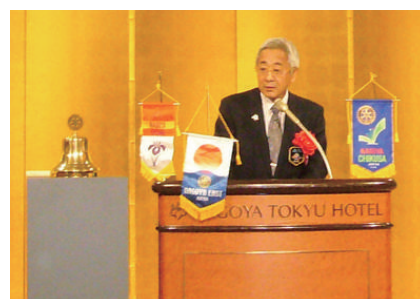
報告者

〈名古屋昭和RC／幹事〉鈴木 真司

10月19日(月)名古屋東急ホテルにおいて、加藤ガバナー、大竹地区幹事をお迎えし、名古屋東RC、名古屋千種RCとの3クラブ合同でのガバナー公式訪問例会を開催しました。

例会前には、ガバナー、地区幹事と3クラブの会長・幹事との懇談会が開かれ、各クラブの本年度の活動状況や問題点にとどまらず、地区研修のあり方、グローバル補助金の活用等、様々なテーマについて、ご指導いただくと共に闊達な意見交換をさせていただきました。

例会では、「ロータリーの原点に学ぶ」という地区方針は、職業奉仕や例会出席を重視し、ロータリアンとしてのプライドを持ち続けることである等、熱く、わかりやすいガバナー講話をいただき、とても有意義な例会となりました。誠にありがとうございました。





地区青少年奉仕会議 報告

青少年奉仕委員会 委員長 寺本 善雄



加藤ガバナーはじめ、特別出席者、69クラブの会長・幹事・青少年奉仕委員長、地区委員、更にIAC・RAC・RYLA学友会・青少年交換のロータリーファミリーの皆様も合わせまして300名を超える参加をいただき、誠にありがとうございました。地区青少年奉仕委員会では、本会議を、広くロータリアンの皆様に地区青少年奉仕活動をより良くご理解いただき、活動の一層の発展に繋げる、大変重要な会議と位置付けて開催いたしました。

加藤ガバナーのご挨拶に続き、危機管理委員会、青少年奉仕関連の4委員会の委員長とロータリーファミリーから熱い活動報告をさせていただきました。

黒田危機管理委員長からは、「備えあれば憂いなし」「RIの考え」「ロータリアンは特別か」の内容で危機管理についてのお話していただきました。インターアクト委員会は、顧問の先生と2人の生徒さんから「第26回年次大会」、そして「第28回海外派遣研修・オーストラリア パース」の報告。RYLA委員会は、3名の派遣生から「国際RYLA・スリランカ」参加報告と、名古屋北RCから次回「第24回RYLAセミナー」のご案内。ローターアクト委員会は、4名のアクターから「RACの活動内容」「海外との交流」「米山奨学生との交流」「全国組織の結成」などの報告。休憩をはさみまして、青少年交換委員会からは、アメリカはじめ5か国からの帰国生8名の報告を行い、その苦労と成長に大きな拍手をいただきました。最後に、服部ガバナーエレクトから、今日のキーワードは「感謝と笑顔」、更にパワーアップして良かったとの講評をいただき閉会となりました。最後にアンケート用調査を実施しましたが、多くの参加者の皆様から高い評価をいただき、実り多い会議となりました。





JR名古屋駅前で 「自殺防止街頭キャンペーン」へ参加

名古屋北ロータリークラブ



9月10日(木)、午前8時30分から約1時間に亘って、JR名古屋駅近辺に於いて展開された「いのちの電話」をアピールする「街頭キャンペーン」へ、尾関会長始め27名もの多くのロータリアンが参加し、道行く人たちへ「いのちの大切さ」を訴えました。この「街頭キャンペーン」は、愛知県健康福祉部が主催するもので、キャッチフレーズに、「あなたもゲートキーパーに…! 命の門番になるのは、みんなです。」を掲げ、「いのちの電話協会」や医療機関、弁護士会など、県内の14の機関・団体から約100名が参加しました。街頭活動に先立つオープニングセレモニーでは、尾関会長始め参加者の代表が壇上に立つ中で、主催者として大村愛知県知事が、「心に迷いを持つ人を、少しでも助けたい。皆さんで命の大切さをアピールして頂きたい。」と訴えました。続いて、我々ロータリアンは、緑色のベストを着用してJR名古屋駅桜通口付近へ展開し、風の通らない暑い中で汗を一杯かきながら、キャッチフレーズを染めた「のぼり」を振り、また、「いのちのキャンペーンです。」と声を掛けながら、道行く多くの人たちへウエットティッシュを配って、一生懸命に「いのちの大切さ」をアピールしました。通り過ぎる人たちは、中々、ウエットティッシュを受け取って頂けませんが、中には、「ご苦労様。」と声を掛けてくれる人も居るなど様々でした。

それでも、約1時間で沢山のウエットティッシュを配り終え、「街頭キャンペーン」を終了しました。帰り際には、「いのちの電話協会」や愛知県の方から、「ロータリーの皆さん、今年もありがとうございました。」と、労いの言葉も頂きました。まずは、「街頭キャンペーン」へご参加頂いた皆様にお礼を申し上げ、報告とします。





周年記念式典報告

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER November 2015-16 Rotary International District 2760

一宮中央ロータリークラブ 創立25周年記念例会の報告

一宮中央RC 創立25周年実行委員長 長谷川 正己



10月14日(水)午後4時30分、佐藤祐造会長の打つ点鐘が、ウェスティンナゴヤキャッスル銀の間に鳴り響き、一宮中央RC創立25周年記念式典の幕が上がりました。中野正康一宮市長、豊島半七一宮商工会議所会頭、服部良男ガバナーエレクトなど総勢95名の出席する中、長谷川正己創立25周年実行委員長が開会を宣言、佐藤会長の挨拶に続き、中野一宮市長、服部ガバナーエレクト、スポンサークラブの小澤正明一宮北RC会長が祝辞を披露されました。続いてスポンサークラブへ感謝状が贈呈されました。今回は特に一宮北RC会員の内、一宮中央RC創立時からの在籍メンバー11名にもご出席をいただき、感謝の意が伝えられました。次に記念事業として、尾張



一宮駅前ビル(iビル)へ大型温度計の寄贈、一宮商工会議所所有の金屏風の表装修復一式寄贈、ロータリー日本財団・米山記念奨学会への寄付が発表され、その目録贈呈が行われました。最後に、当クラブチャーターメンバー15名への記念品をパストガバナー松前憲典君が代表として受け取り、松岡正浩副実行委員長の閉会の辞の後、再び佐藤会長の点鐘をもって式典の幕は下りました。祝宴のオープニングは、天守の間にて勇壮な大治太鼓の大音響で華やかにスタートしました。永田正副実行委員長の開宴挨拶の後、平松清美西尾張分区ガバナー補佐の乾杯のご発声で、宴はにぎにぎしく進みます。兵庫県淡路市から遠路お越しいただいた、友好クラブの津名RC本名孝至会長の軽妙なスピーチも場内の友好ムードを盛り上げました。食事が一段落すると、アトラクションとして津軽三味線の岡野兄弟が登場。激しく奏でられる演奏にアンコールの声も上がり、楽しい時間が流れて行きます。そして佐藤会長の楽しい謝辞に続き、出席者全員による恒例の「手に手つないで」の合唱。そして最後に、飯盛静男副会長の万歳三唱により終宴となりました。

11 2015 November Rotary Coordinator News



ロータリーコーディネーターニュース RI Zone1 RC代行(ARC) 酒井正人

国際ロータリーのホームページrotary.orgから会員増強のリソースとして世界各地の2015-16年度地域別会員増強計画概要と実行計画がダウンロードして閲覧できます。一度、比較参照して見るのも良いと思います。

日本(第1・2・3ゾーン)の計画の概要と実行計画は現地区ガバナー(DGE時)に対するアンケートの結果を基に指標が組み立てられています。紙面の関係で主なものを下に一覧として掲載してみましたので、詳しくはWebsiteで確認をしてください。計画の実施にはDG、DGE、地区会員増強委員会とクラブが協力して進めていただきたいと思います。また地区には各担当コーディネーターがお声をかけていただければ出向いて協力をしたいと思います。

■ クラブの強化

- クラブ支援のための研修を1・2・3ゾーン合同で行う
- 理事他役員は地区に赴きクラブ会員の基盤向上に務める
- 30%のクラブがロータリークラブ・セントラルで最小15の目標を設定し、達成状況を記録する
- 30%のクラブがウェブサイト、ソーシャルメディア、広報を更新し、もっと生き生きしたものにする
- 30%のクラブが「クラブ評価」を実施し、多年度にわたる会員増強戦略を立てる

■ 入会への関心の向上

- 各地区で少なくとも新しいクラブを1クラブ設立する
- 男女比を縮小するために女性会員を2%増やす
- 年齢層を広げるため40歳未満の会員を少なくとも2%増やす
- 奉仕プロジェクト、ネットワークづくりのイベント、募金活動など、一般の人が共に参加でき若い職業人の関心を引くような大規模なプロジェクトや行事を主催する

■ 会員の積極参加

- 新会員の推薦及び会員維持率を少なくとも1%増やす
- 各クラブで会員の50%がMy ROTERYに登録するよう奨励する
- クラブとロータリアンが一般の人にロータリーを伝えるためのロータリーのストーリーを作成するのを援助する



寄付金速報 — 米山月間へのご協力をお願いします —

9月までの寄付金は前年同期と比べて2.3%減（普通寄付金1.8%増、特別寄付金6.9%減）、約880万円の減少となりました。昨年度は大口寄付があったため、前年同期比としては大幅減となりましたが、直近10年間の累計額では3番目に高い数字です。

今月は米山月間です。これからも引き続き、ロータリアンの皆様からご支援を賜りますよう、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

★ さまざまな寄付のカタチ ★

10月に入り、第2750地区の会員の方から多額のご寄付をいただきました。この方は、数年前から当事業に関わるようになって、「はじめて米山記念奨学事業の重要性を実感した」と話します。「今は思うように活動できないため、寄付という形で貢献したい」と、今回、3,000万円ものご寄付をいただきました。心より御礼申し上げます。

日韓親善会議で国際大会の米山イベントをPR

9月4日、都内ホテルにて第13回日韓親善会議が開催されました。日韓両国合わせて1,476人の登録（日本から1,080人、韓国から396人）は、過去最多となる大盛会でした。

米山記念奨学会では、日韓親善会議委員会のご協力をいただき、2016年ソウル国際大会で予定している米山関連イベントのPRを目的にブース出展したほか、日本語版・韓国語版のチラシを全参加者に配布させていただきました。韓国出身のよねやま親善大使、金福漢さんも応援に駆けつけ、日韓両国のロータリアンと交流を深めました。そのほか、多くのロータリアン、韓国出身の米山奨学生・学友に当会ブースにお立ち寄りいただきました。2016年ソウル国際大会（5月28日～6月1日 KINTEXにて開催）には、韓国在住の学友はもとより、アジア各国、日本からも多くの米山学友に参加を呼びかけています。奨学生を連れて、なつかしい学友を誘って、ぜひご参加ください！



韓国のロータリアンと交流する金さん(右)

10月は米山月間です！

10月の米山月間用資料を9月下旬に全クラブにお送りしました。お手元に届きましたでしょうか？そのほかにも下記のような追加資料のご用意もございます。また、今月の『ロータリーの友』には、4人のよねやま親善大使の座談会（3ページ）のほか、米山記念奨学事業に関するデータ（2ページ）を掲載していますので、ぜひご覧ください。

【追加資料のご案内】

- 事業紹介DVD各種あります（無料）。HPで視聴できます。DVDをご希望の方は当会まで
- 『豆辞典』をテキストに、解説用パワーポイントを使って卓話ができます。パワーポイントは当会ホームページからダウンロードできます

※詳しくは、月間資料に同封されている「広報資料申込書」をご覧ください



第2770地区(埼玉県)の米山奨学生と学友が9月13日、春日部市内の介護老人保健施設を慰問しました。毎年恒例となっているこの行事には、米山奨学生・学友34人と、井原實ガバナーをはじめとする地区役員、ロータリアン、地区米山部門委員など総勢73人が参加。奨学生らは入居者の方々へダンスや美しい民族衣装を披露し、最後に全員で「世界に一つだけの花」合唱しました。その後グループに分かれて歓談をし、ふれあいのひとときを過ごしました。故郷の祖

父母を思い出し、涙ぐむ奨学生もいました。参加した奨学生からは、「またすぐに会いに行きたい」、「あるおばあちゃんから、「昔は戦争をしたけれど、これからは仲良くしましょうね」と言われて心から感動した」など、活動後の感想が寄せられました。

地区を越え奨学生らが日本の高校生と国際交流

9月26日、米山奨学生と学友が東京都立小平高等学校を訪れ、高校生約280人へ国際交流の授業を実施しました。このプロジェクトは、東京米山友愛RCと東京米山ロータリーEクラブ2750が共催するもので、今年で3年目を迎えます。今回は、5地区から現役奨学生25人、関東在住学友42人ら15カ国の留学生たちが、日本の高校生に中国語を教えたり、母国を紹介するグループ授業を行いました。同校の柘倉校長は、



「国際交流と異文化理解は前に進む力です。アジアの学生と交流する機会が少ないので、こうして身近に話すことで、学生たちにいい刺激となりました」と話し、

発起人となった朴貞子さん(東京米山友愛RC)も、「参加してくれた奨学生・学友の皆さんが、それぞれの地域で高校生との交流を展開してくれたら、それこそがロータリーの“善の循環”ではないかと思います」と、語りました。



お知らせ

2015年度に開催される海外米山学友会(韓国/中国/台湾)総会のご案内(詳細は当会HP)

韓国 2015年11月21日(土) 17:00~20:30

会場: THE CLASSIC 500 B 洞2階 グランドボールルーム(ソウル市広津区)

申込: eメール yoneyama@hanmail.net / TEL +82-10-5529-6425(総務)

中国 2015年12月6日(日) 10:00~16:00

会場: 上海市内(人数確定後決定)

申込: eメール public@yoneyamash.com / M-phone +86-15000778675(幹事:李瑞玉)

台湾 2015年12月19日(土) 受付開始 13:30~ (懇親会 18:00~)

会場: 総会 台北市建成國中 2F 禮堂 / 懇親会 台北市新生北路2段28号2F(錦華大飯店)

申込: 日本ロータリアン→当会事務局 武本へ。学友・奨学生→rotary_yoneyama@yahoo.com.tw

ロータリー国際大会



韓国で 世界とつながる

韓国・ソウル
2016年5月28日～6月1日

早期登録で
割引を
ご利用ください

Rotary



www.riconvention.org

早めの登録で割引を 早めに登録すれば、割引が適用されます。早期登録の締切は12月15日です。

オンライン登録

ロータリー会員、ローターアクター、
ロータリークラブ／地区職員は、
最も簡単で便利なオンライン登録
をご利用いただけます。ご登録は
www.riconvention.org/ja から。

締切日

	締切日	料金 (米ドル)	
		ロータリアン	ローターアクター
第1回事前登録	2015年12月15日	\$310	\$70
第2回事前登録	2016年3月31日	\$375	\$100
オンライン登録と 現地登録	2016年4月1日～ 大会終了日	\$440	\$130
キャンセル	2016年4月30日		

朋友ロータリアンの皆さま

ソウルで開催される第107回ロータリー国際大会にご出席いただきたく、謹んで皆さまにご案内いたします。ロータリーが「世界へのプレゼント」となるために地域社会に尽くしたことの成果を、ソウルで皆さまと一緒に祝えることを願っております。

国際大会は、ロータリーの一員であることの真の意味を実感できる素晴らしい機会です。感動的な講演や情報豊かな分科会に加え、世界中から集まるロータリアンたちと出会えるのが国際大会の醍醐味です。ソウルの街の活気を肌で感じながら、アイデアを広げ、リーダーとしてのスキルを高め、大いに楽しんでください。友愛の家では、さまざまな国のロータリアンとの交流もあります。

長い歴史と最新のテクノロジーが入り交ざった韓国の首都ソウルは、ロータリー国際大会の開催に絶好の地であるだけでなく、観光にも最適です。大都市ソウルには、数々の公園、博物館、ショッピングセンターに加え、韓国の伝統料理が味わえるレストランもあります。

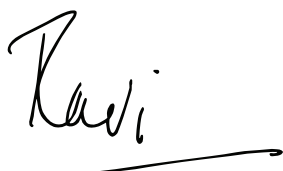
韓国料理トッポギ、ギムパップ、韓国式焼肉の屋台で腹ごなしし、KポップアーティストPSYの大ヒット曲で有名になった江南（カンナム）区を訪れ、アジア最大の地下ショッピングモールCOEXモールで買い物を楽しみ、24時間営業の東大門（トンデムン）市場で掘り出し物を見つけるなど、ソウルの楽しみ方はさまざまです。

国際大会での特別な催し物に加え、世界第二の規模を誇る屋内テーマパークと屋外アミューズメントパークを備えた「ロッテワールド」もぜひ訪れてください。どちらもご家族で楽しめるショーやアトラクションでいっぱいです。ここからモノレールに乗れば、ショッピングモール、映画館、民族博物館もあり、家族旅行に最適です。

私がこれまでに出席した25回のロータリー国際大会は、どれも個性豊かでとても充実した経験でした。バスや電車の中で、友愛の家で、本会議場で、世界中の会員との会話を楽しみ、大勢のロータリアンの友人ができました。国際大会に行かなければ、決して彼らに出会うことはなかったでしょう。ソウルでもまた、新たな出会いがあるのを楽しみにしています。

ソウル大会にぜひご出席いただけますよう、バナティと私よりお願い申し上げます。ソウルで世界市民であることの意味を発見し、世界へのプレゼントになろうではありませんか。

心を込めて



2015-16年度国際ロータリー会長
K.R. ラビンドラン





「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

地区大会記念講演 他

- ◆「中国の大問題と日本の将来」丹羽宇一郎／2015／10p (D.2760地区大会記録誌)
- ◆「和魂和才・すこやかに生きる漢方の知恵」寺澤捷年／2015／11p (D.2690地区大会記念誌)
- ◆「21世紀に求められるリーダーとは」葛西敬之／2015／9p (D.2630地区大会記録誌)
- ◆「目標達成のセルフマネジメント イチロー、田中将大が実践する自分力の育て方」奥村孝治／2015／15p (D.2550地区大会記念誌)
- ◆「環境革命の時代に神奈川を考える」涌井雅之／2015／13p (D.2590地区大会の記録)
- ◆「シェルドンに学ぶロータリーの活性化」小船井修一／2015／9p (D.2630地区大会記録誌)
- ◆「ロータリーの歴史とその心」三木 明／2015／10p (D.2840地区研修・協議会報告書)
- ◆「里はまだ夜深しー江川英龍」橋本敬之／2015／4p (米山梅吉記念館館報)
- ◆『「運命の一日」東郷平八郎の決断(前後編)』岡村 健／2014／9p (福岡南RC月報)

〈ロータリー文庫〉

申込先 〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階 TEL／(03)3433-6456 FAX／(03)3459-7506
 開館／午前10時～午後5時 休館／土・日・祝祭日 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

**第2760地区
HPより、
随時受付中!**

2015-16年度〈ガバナー月信〉個人配信 登録方法

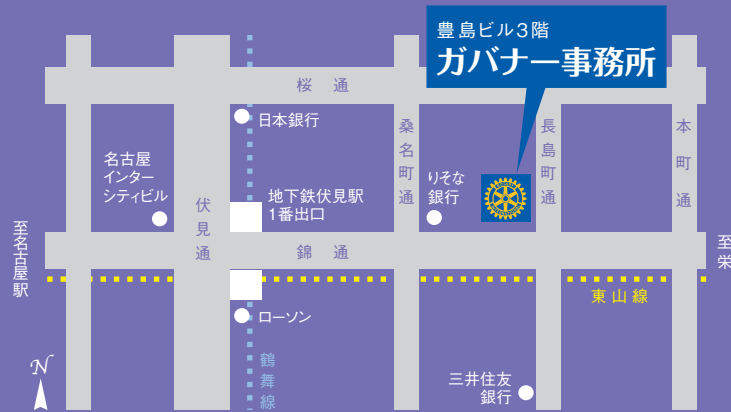
HPアドレス▶ <http://www.rotary2760.org/g15-16/go/monthly.html>

1 上記のHPアドレス、もしくは第2760地区のHPトップの「ガバナー月信 登録受付中」のバナーよりページを開く。

2 登録フォームに自分のメールアドレスを2回入力して、登録ボタンをクリックして登録完了となります。

登録された方には、月初めに月信PDFのリンクが記載されたメールが送信されます。メール内のURLをクリックするだけで月信PDFがダウンロードされ、閲覧していただけます。

※前年度登録されていた方は、再登録の必要はありません



〒460-0003 名古屋市中区錦二丁目15番15号 豊島ビル3階

ギバナー事務所

TEL. 052-201-2760 FAX. 052-201-1670
E-mail. governor15-16@rotary2760.org

ギバナーエレクト事務所

TEL. 052-203-2760 FAX. 052-201-1670
E-mail. governor16-17@rotary2760.org

ロータリー財団

TEL. 052-211-2760 FAX. 052-211-0230
E-mail. fbranch@rotary2760.org

米山記念奨学・青少年交換

TEL. 052-228-0808 FAX. 052-211-0230
E-mail. ybranch@rotary2760.org (米山記念奨学)
yebranch@rotary2760.org (青少年交換)



国際ロータリー〈第2760地区〉

ギバナー 加藤 陽一